

議員提出議案第十一号

アメリカ合衆国の新型核実験の強行に抗議し、全ての核実験の停止を求める決議
右の議案を提出する。

平成二十三年六月二十八日

提出者

杉並区議会議員

富本卓

同 島田敏光

同 山田耕平

同 奥山たえこ

同 小松久子

同 川原口宏之

同 岩田いくま

同 原田あきら

同 小川宗次郎

同 河津利恵子

同 関昌央

同 井口かづ子

杉並区議会議長 藤本 なおや 様

アメリカ合衆国の新型核実験の強行に抗議し、全ての核実験の停止を求める決議

この度、貴国がニューメキシコ州サンディア国立研究所において昨年十一月と今年三月の二回、未臨界核実験と同様の核爆発を伴わない新型の核実験を実施したとの報道に接した。

杉並区議会は、当区が日本での原水爆禁止署名運動発祥の地であり、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い、杉並区平和都市宣言を議決している立場から、これまであらゆる核実験に抗議してきた。

核兵器の存在しない平和な世界は、杉並区民のみならず、人類共通の願いであり、一日も早い実現が望まれている。核兵器の廃絶に向けて先導的な役割を果たすべき貴国が、核兵器の製造・開発につながる恐れのある新型の核実験を強行したことは、世界の核軍縮努力に逆行するもので、多くの人々の平和への願いを踏みにじるものである。

杉並区議会は、貴国の核実験に強く抗議し、今後一切の核実験を停止することを、強く求めるものである。

右、決議する。

平成二十三年六月二十八日

杉並区議会